



大阪スカウトクラブ

大阪スカウト会館

大阪市天王寺区大道 5-4-6

代表 谷口 修

第3回 ふくろうわーど

平成30年9月1日(土) 13時から第3回ふくろうわーどがスカウト会館(3階・4階)に於いて開催された。今回は1日より2日間に亘り実施され、会館3階ではパフォーマンスと講演会、4階では展示会が催された。

パフォーマンス

9月1日は雨模様となり参加者も14名とちょっと寂しい人数であったが、はっぴい座のみなさんの日ごろの活動の一部を披露していただいた。

9月2日は昨日からの雨もあがり、参加者数が昨日より大幅に増えることを願ったが、始まるころは昨日を少し上回る人数だった。昨日に引き続きオープンは、はっぴい座による公演。ハーモニカによる合唱、尺八の演奏、尺八も種類によって色々な音色があることを初めて知った会員も。その後傘踊りとみんなで踊るよさこい踊りで大盛り上がり、人数は少なくともそれなりに大いに楽しんだ内容だった。

はっぴい座の後は谷田吉弘氏による本格的なマジックショー。あくまでもアマチュアのマジックなのでプロのようにはいかないけれど、さすがに熟練のスカウター、もたついたところはきっちりと話術でカバー、観客をいつの間にかマジックの世界に引きずり込んでしまっていた。



講演会 《ふくろうわーど 特別講演会》

ゲスト 結びの伝道師 小暮幹雄氏
テーマ「結びの伝道師に学ぶ 結びの歴史と文化」

講演会が始まるまでの1時間、日上市明氏による「歌で伝えるスカウティング」と題して、ちーやん歌集の中で「スカウト技能」に関するソングを選んで合唱した。



午前中は参加者の出足も鈍い中、講演会が始まるころには、参加者が徐々に増え、講演が始まる時には39名になっていた。当日は大阪連盟の諸行事がいくつか入っており、スカウトクラブの会員も他の行事に参加しているため、どれほどの参加があるのか心配されたが、それなりの人数の方々に来ていただき主催者側もホッとした1日であった。



小暮幹雄氏より提供された資料に基づいて話が進んだが、紐、とくに結ぶということの文化は日本人にとって、生活の上でも非常に重要な位置づけであったのではないかと教えていただいた。

ボーイスカウト活動において、ロープワーク(結索)はスカウト技能の中核をなすものである。結ぶということの目的を知ることも大事であるが、日本人の生活に根付く紐と結ぶという文化を知ることは、指導者のみなさんにとって、スカウト達に教える技能に厚みが出るのではないだろうか。

当日は、小暮氏の最新の出版冊子を販売したが、出版社より30冊を直送していただき講演会終了後には完売し、数人の方には書店でお買い求めいただくようお願いした。



展示会

4階の展示会では、市口明彦さんの絵画、羽田佳子さんの手芸作品、木村泰子さんのパッチワーク、佐藤茂弘さんの「大阪市パノラマ地図」、奥田常夫さんの「今までの爪楊枝入れ」、城島末明さんの「私の宝物」、加納力さんの「3Dプリンターを利用した作品」、間下和美さんから「中世装飾写本」、高田武雄さんの写真展示があり、非常に多種多様な作品が揃った。



木村さんのパッチワークのひとつはご主人のネクタイを材料に作成されたとのこと、使われなくなったネクタイも立派な作品に生まれ変わりました。加納さんの作品はスタンドグラスや3Dプリンターを利用した作品等数種を展示していただいた。

間下さんの出展された「中世装飾写本」についてもその細かい作業と美しさに感心させられた。展示会は2日間を通して実施されたが、「中世装飾写本」に関しては、作成者の間下さんが期間中ずっと見学者一人ひとりに資料を渡し説明していただいた。

今回の出展物は個人として価値有るものから、パノラマ地図のように歴史的な価値を持つもの等、本当に見どころの多い展示会であった。



懇親会

講演会終了後、小暮さんを囲んでの懇親会へ。寺田町駅近くの居酒屋にて、毎度のことながらの全員の割り勘で実施。講演会の参加者の3分の2以上の方に参加していただきました。参加者のみなさんの和気あいあいの雰囲気の内、小暮さんの帰りの新幹線の時刻に支障の無いよう設定した時間内にきっちりと終えることができました。小暮さんにはお疲れのところ、我々の懇親会までご参加いただきました事、本当に感謝の一言に尽きます。

サロン・ド・フィールド (秋の研修)

○11月3日 (土・祝) 参加19名
(大山崎散策とサントリー京都ブルワリー見学)

午前9時45分阪急大山崎駅に集合、参加者は会員15名、会員の奥様が2名、入会予定者2名の合計19名であった。(内1名は京都ブルワリーより参加)

予定時間通り集合完了、城島幹事長より日程説明のあと、最初の目的地である大山崎山荘へスタートした。歩いて15分の場所ではあったが、急こう配の坂道は、普段より歩く機会の少ない人にとっては厳しいコースであった。特に足や腰に持病を抱える方には辛い道だったのでは。



大山崎山荘外観スケッチ 絵:石橋 善晴

大山崎山荘は昭和初期に実業家・加賀正太郎氏が別荘として自ら設計した英国風の山荘である。

その後、加賀家の手元を離れた山荘は、取り壊しの危機にあったが、保全のためアサヒビール株式会社が大山崎町と協力して復元整備を行い「アサヒビール大山崎山荘美術館」としてよみがえったものである。

美術館としての所蔵品の中核は美術館開館の際に寄贈された、朝日麦酒株式会社・初代社長の山本為三郎のコレクションによるものである。現在、敷地内には従来より存在する建物の他に、建築家・安藤忠雄氏設計の2棟の建物がある。その1棟「地中の宝石箱」と呼ばれる建物には、巨匠クロード・モネの「睡蓮」が展示されており、圧倒的な存在感を放っていた。木造の本館2階には展望テラスがあり、石清水八幡宮のある男山方面を見ながら、喫茶室のコーヒーを飲んでゆったりと過ごす会員もちらほらとおられた。



続いて目指す目的地はサントリービール京都工場 (京都ブルワリー) である。阪急大山崎駅から阪急西山天王山駅へ移動し、西山天王山駅で所用のために遅れて参加された村瀬会員と合流。そこからシャトルバスで京都ブルワリーへ。

サントリー京都工場は全国にある4つの工場のうちのひとつ。ここでは「ザ・プレミアム・モルツ」がつけられている。仕込から缶ビール、瓶ビールまでの工程を見学した後は、お待ちかねの試飲のコーナーへ移動。そこではプレミアム・モルツの3種のビールを試飲、それぞれが香り・のどごし・苦みが異なり、会員のみなさんは時間の許す限りおいしいビールを堪能した。試飲後は工場内売店で、お気に入りのビールを購入して見学は終了、シャトルバスで阪急西山天王山駅へ帰着し、同駅にて自由解散となった。

研修参加者 (順不同)

谷口 修	阿江 利行
石橋 善晴	北野 貞朗
奥田 常夫	北野 英美
高田 武雄	村瀬 裕子
佐藤 茂弘	三好 利雄
佐藤 多賀子	大朝 賢一
山口 茂	拝郷 達雄
黒田 一男	城島 末明
梅澤 次男	村田 紘一
山本 和俊	



第24回世界スカウトジャンボリー

2019年7月22日(月)~8月2日(金)
アメリカ合衆国ウエストバージニア州 サミット・ベクトル保護区

テーマ 『新世界の扉を開こう』
"Unlock a New World"

—— サロン・ド・OSC ——

○10月6日(土) ゲスト「崎新谷 徹氏」参加 15 名

テーマ「もっと旅の楽しさを!!」

旅の楽しさと言っても、楽しさの内容は旅の目的によって、また各個人の価値観によっても異なってくるとのこと。そのため旅行業者としての体験を通して、それぞれが旅行を楽しめるよう、気を付けるべき点や知っておくべきこと、出来れば避けたい事など、幅広い内容でお話をお聞きした。話の合間には、ご自身が経験された旅館の中で一押しの旅館・ホテルの紹介もあり、有意義な2時間であった。



○12月1日(土) ゲスト「村田紘一氏」参加 10 名

テーマ「最近のNPO事情」

そもそもNPOって何?NPOとボランティアの違いは?NPO団体ってだれでもつくれるの?というような、初歩的な事柄を、ご自身が関わっておられるNPO団体(吹田こども・ゆめ・未来協会)の資料を参考にお話いただいた。なぜNPO法人を立ち上げたのか、設立に至る経緯と設立するための苦勞、設立後の活動と今後の展望をお聞きした。NPO法人として活動することによるメリットもあればデメリットもある中で、NPO法人自体が抱える問題点や、NPO法人を隠れ蓑にして不当な利益を得ようとするような社会的弊害も出始めているとのことであった。今まで漠然とした感覚で理解していたつもりであったが、今回のお話をお聞きしたことによって、NPO法人を正しく理解し、その支援に結び付けられればと感じた次第である。



会員 訃報

次の三人の会員がご逝去されました事を報告させていただきます。

平成30年	9月18日	西岡 實様(享年84歳)
	10月19日	留田 實様(享年92歳)
	11月28日	東 忠司様(享年78歳)

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

サロン・ド・OSC今後の予定

平成31年3月2日(土)

テーマ「文楽の楽しみ方」

ゲスト「樽谷 進氏」

平成31年4月6日(土)

ゲストに大阪府教育庁文化財保護課の主任専門員の福田英人氏をお招きする予定。

同氏は現在「百舌鳥古市古墳群世界遺産登録推進本部事務局」に在籍されており、今回は百舌鳥古市古墳群についてお話をさせていただき、世界遺産登録についてもお聞きしたいと思っています。

【お知らせ】

平成31年度の大阪スカウトクラブ定期総会は5月11日(土曜日)に大阪スカウト会館に於いて実施する予定です。詳細は後日、案内状を送付させていただく予定です。例年、会費(5,000円)とA会員の方は日本連盟登録費(5,000円)を納めていただいておりますが、平成31年度より登録費が8,400円となりましたので、お振込みの際は間違いのないようお願いいたします。

大募集 はっぴい座 座員大募集

はっぴい座ではいろんなパフォーマンスが出来る方を募集しております。

はっぴい座は、各種の施設を慰問して各自の特技(パフォーマンス)を披露するボランティア活動を行っております。どんな特技でも結構です。民謡・楽器演奏・落語・漫才・舞踊・その他あなたのお持ちの特技を生かしてみませんか?

人前で発表することは上達の早道です。自分だけの楽しみとしないで、私達と一緒に活動しましょう!

連絡先は

「大阪スカウトクラブ」副幹事長 竹中まで。

● 投稿募集 ●

クラブでは「やまひこ」に皆さんからの投稿をお待ちしています。

エッセイ・思い出・詩・俳句・川柳・短歌・カット絵その他紙面の許す限り掲載したいと思います。長文の場合は割愛させていただく場合もありますので、その節はお許しください。